

## 第21回セブ日本語弁論大会 結果報告書

1. 日時：2023年2月4日（土）午後2時～午後4時50分  
会場：Castle Peak Hotel Princeling Hall, Cebu City （FB ライブ配信）
2. 主催：セブ日本人会  
共催：国際交流基金マニラ日本文化センター  
協賛：セブ日本人商工会議所  
後援：在セブ日本国総領事館
3. スピーチ出場者7名（※9名の内2名棄権）、余興出場者3組（7名）、聴衆38名、来賓（審査員）5名、司会2名、コンテスト関係者4名、合計63名
4. コンテスト出場者  
    <B部門>
  1. Adan, Joy Dorothy Cos （DASH Engineering Philippines, Inc.）  
    「にほんでのけいけん」
  2. Lawas, Alex Tagalog （MinebeaMitsumi）  
    「プレッシャーと変化」  
    <A部門>
  1. Batoon, Vincent （MinebeaMitsumi）  
    「私の特技」
  2. Ibrahim-Uy, Edith Marie C. （University of San Jose- Recoletos）  
    「人生を変える決断」
  3. Pagador, Juliana Rose E. （Reed Elsevier Philippines）  
    「古本の読書」
  4. Sagayno, Rheiza James P. （Lapu-lapu Cebu International College）  
    「おやはじんせいのすべて」
  5. Sison, Ana Patricia C. （Accenture Inc.）  
    「強くなった少女」
5. パフォーマンス参加者
  - ・ Anna Bianca Covington さんの独唱  
    「雪の華、三日月」
  - ・ Dalie Badilla さんの独唱  
    「ルージュの伝言、ボルテスVの唄」
  - ・ Locusts バンド演奏  
    「いとしのエリー、壊れかけのRadio」

## 6. プログラム

( 司会 : Ms. Noemi Gabines & Mr. Val Perez )

1. 国歌斉唱 2:00 p.m.
2. 来賓ご挨拶 (在セブ日本国総領事館 山地総領事)
3. 開会の言葉 (セブ日本人商工会議所 坪井会頭)
4. 審査員紹介 (山地総領事、坪井会頭、セブドクターズ大学卒 Dr. Johann Ross Cyril C. Muyuela、国際交流基金マニラ日本文化センター 松田日本語教育アドバイザー、セブ日本人会松田会長)
5. コンテストの説明
6. スピーチ発表 B 部門
7. スピーチ A 部門
8. 余興  
Anna Bianca Covington さん & Dalie Badilla さんによる独唱、Locusts バンド演奏
5. 休憩 (集計・審議)
6. 参加証明書の授与 (松田会長)
7. コンテストの感想 (Dr. Johann Ross Cyril)
8. 出場者への講評 (松田日本語教育アドバイザー)
9. 入賞者の表彰
10. 閉会のことば (松田会長) 4:50p.m.

## 7. 入賞者

< B 部門 >

第 1 位 Lawas, Alex Tagalog (MinebeaMitsumi)  
「プレッシャーと変化」

< A 部門 >

第 1 位 Pagador, Juliana Rose E. (Reed Elsevier Philippines)  
「古本の読書」

第 2 位 Sison, Ana Patricia C. (Accenture Inc.)  
「強くなった少女」

第 3 位 Batoon, Vincent (MinebeaMitsumi)  
「私の特技」

< 総領事特別賞 >

B 部門 Adan, Joy Dorothy Cos (DASH Engineering Philippines, Inc.)  
「にほんでのけいけん」

A 部門 Sagayno, Rheiza James P. (Lapu-lapu Cebu International College)  
「おやはじんせいのすべて」

※各部門の優勝者 2 名は、2 月 25 日 (土) マニラの Mandaluyong 市の Shangri-la Plaza Mall で開催される第 50 回日本語弁論大会に出場する。マニラ大会本選での最優秀賞 1 名は日本での 1 週間の研修旅行が贈られる。

## 8. コンテストの概要、目的

セブ・ビサヤ地域における日本語教育の振興。日本語学習者が日頃培った日本語能力を発揮する機会を提供することで、学習意欲を伸ばし日本語能力の向上を目指す。またフィリピン人・日本人が交流を通して互いに理解を深める。更にはコンテスト開催を通じて、地域の関係者（日本人コミュニティ、日本語教育機関関係者、教師、スポンサー各団体）とのネットワーク構築を図る。

なお、セブ大会はマニラで開催される全国大会（本選）の予選という位置づけとなっている。

## 9. 寄付

コンテスト開催のための原資は寄付によって成り立っている。企業・個人・セブ日本人商工会議所様より寄付金を、セブ総領事館様より日本の雑誌を、また共催の国際交流基金マニラ日本文化センター様より、実施経費の一部負担ならびに日本関連グッズをご提供いただいた。

## 10. 広告・宣伝

- ・ 日本人会ホームページ、**FB**に「大会のご案内・寄付のお願い」「コンテスト募集要項」「プログラム」を掲載。
- ・ 日本食レストラン、日本食材店にポスターを掲示。

以上